様式第６号－２－①

転換実証事業のうち部材転換報告書（横架材・羽柄材・枠組材）

第７第１項の（１）、（２）又は（３）の助成を受けるものは、以下の質問に回答してください。

※共同申請により申請した場合は、上記項目について共同申請者の意見も記載して下さい。

1. 今回の転換実証事業において、どのような部材でどのような木材製品へ転換をしたか。また転換した際の工夫を記入して下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 転換  部材 | 部材の詳細  ※転換部材にチェック | 転換前  ※製品の種類、  寸法等（※）を記載 | 転換後  ※JAS構造材・JAS製品の　　種類、寸法等（※）を記載 | 施工・調達上の工夫を具体的に記入して下さい。 |
| 横架材 | □梁  □桁  □床梁  □胴差  □小屋梁  □その他( ) | 梁：  桁：  床梁：  胴差：  小屋梁：  その他（　　）： | 梁：  桁：  床梁：  胴差：  小屋梁：  その他（　　）： |  |
| 羽柄材 | □間柱  □根太  □筋かい  □胴縁・野縁  □垂木  □貫  □その他( ) | 間柱：  根太：  筋かい：  胴縁・野縁：  垂木：  貫：  その他( )： | 間柱：  根太：  筋かい：  胴縁・野縁：  垂木：  貫：  その他( )： |  |
| 枠組材 | □２✕４  □２✕６  □２✕８  □２✕10  □その他（　　） | ２✕４：  ２✕６：  ２✕８：  ２✕10：  その他（　　）： | ２✕４：  ２✕６：  ２✕８：  ２✕10：  その他（　　）： |  |

※：寸法は代表的な断面寸法で転換前と比較できるものを一つ以上記載する

②　工法の転換

|  |  |
| --- | --- |
| 転換前の工法 | 転換後の工法 |
| 適切な工法名を記載  （　　　　　　　　　　　　　） | □　工法の転換はしない |
| □　横架材、羽柄材を用いた  　（　　　　　　　　）工法 |
| □　２×４工法 |

③　転換した材に国産材を使用しましたか？

【使用した/一部使用した/使用しなかった/】（選択する）

→「使用した」、「一部使用した」を選択された方は、国産材を使って施工する際に、調達、品質確保や施工作業面において、「良かった点」、「苦労した点」、「工夫したこと」について記入して下さい。

|  |
| --- |
| （良かった点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （苦労した点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （工夫した点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （その他：自由記載） |

→「一部使用した」「使用しなかった」を選択された方は、国産材以外を使って施工する際に、調達、品質確保や施工作業面において、「良かった点」、「苦労した点」、「工夫したこと」について記入して下さい。

|  |
| --- |
| （良かった点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （苦労した点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （工夫した点）  調達面：  品質確保：  施工作業：  （その他：自由記載） |

→「一部使用した」「使用しなかった」を選択された方は、国産材以外を使用した理由について記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

④　ＪＡＳ構造材・ＪＡＳ製品に転換をする取組について、施主に対して説明した内容及び施主の反応・評価について伺います。

→・どのような説明を行ったかを具体的に記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

・品質面、価格面、地球温暖化防止面、社会課題面での施主の反応・評価について具体的に記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

⑤　今後取り組む物件について、この事業で取り組んだ国産材等への転換を継続しますか？

【継続したい／やや継続したい／どちらともいえない／あまり継続したくない

／継続したくない】（選択する）

　　・それはなぜですか？選択した理由を具体的に記入してください。

|  |
| --- |
|  |

⑥　本事業について、良かった点や改善すべき点がありましたら記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |